

事業番号	05 06 01	事業改善シート（28年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	認知症施策総合推進事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・局・室	保健・疾病対策課	
総合5か年計画	プロジェクト	4-1-3, 4-4-4 健康づくり・医療充実プロジェクト					E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 1 保健活動の推進 4 医療施策の充実							
		6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的援護の充実				実施期間	H19 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	5-4 賑わいのある快適な健康長寿のまち・むらづくり							
	施策展開	4-（3）地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現 ア健康づくりの促進							

1 事業の概要

目指す姿	医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指す。 成果目標：認知症初期集中支援チームが活動する市町村数 2市1町(H27) → 77市町村(H29) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者(累計) 375人(H27) → 1,000人(H29) 認知症疾患医療センター設置箇所 3箇所(H27) → 4箇所(H29)										
現状 (予算編成時)	・認知症初期集中支援チーム設置市町村数 2市1町(平成27年度) ・病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者(累計)375人 研修年4回開催(平成27年度) ・県下3か所に認知症疾患医療センターを設置(飯田病院、安曇総合病院、佐久総合病院)										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】 平成27年6月26日付老発0626第3号「認知症対策等総合支援事業の実施について」等 認知症疾患医療センターは都道府県知事の指定								
	県民との協働による実施：実施は困難										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ・認知症初期集中支援チーム設置市町村数 19市町村 ・一般病院の医療従事者研修修了者(累計) 675人(新規300人) ・認知症疾患医療センターの設置箇所 3箇所										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29			
						(当初)	(決算)	(当初)			
	認知症地域支援施策推進事業		直接	・医療・福祉・介護者・行政による推進会議の開催(1回) ・早期診断から専門医療との連携を検討する部会の開催(1回)		448	255	314			
	認知症初期集中支援チーム整備推進事業		直接委託	・認知症初期集中支援チーム設置の推進(研修会2回) ・支援医のフォローアップ(研修会1回) ・介護専門職員等のスキルアップ(研修会2回) (委託先:長野県宅老所・グループホーム連絡会) ・チームの指導的役割を担う支援医の養成(24名)		3,639	3,394	3,639			
	認知症地域医療支援事業		直接委託	医療従事者向け認知症対応力向上研修の開催 ・医師、看護師他医療スタッフ(5回) ・薬剤師(1回)(委託先:長野県薬剤師会) ・看護管理者(3日間1コース)		1,271	856	1,114			
	認知症疾患医療センター運営事業		補助金	認知症疾患医療センターを3か所設置し、補助金を交付 ・認知症疾患専門相談、鑑別診断の実施 ・専門担当者を配置し、地域包括支援センターとの連携を強化		10,863	10,860	10,863			
	認知症予防県民運動推進事業		直接	・認知症予防県民大会の開催(4か所) ・啓発パンフレットの作成・配布		447	446	447			
	若年性認知症施策推進事業		委託	—		—	—	1,996			
	国庫返還金		直接	・H27事業確定に伴う返還金		0	245	0			
					合計	16,668	16,056	18,373			
	事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況				
予算額		前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標
		当初予算	16,453	16,668	18,373				目標	成果	
		補正予算	317	245		認知症初期集中支援 チーム設置市町村数	2市	4市町	19市町村	27市町村	達成
		合計(A)	16,770	16,913	18,373				達成状況	達成	52市町村
Aの財源		一般財源	7,228	5,656	6,588	医療従事者向け研 修修了者(累計)	134人	375人	675人	690人	達成
		県債							達成	達成	1,000人
		国庫支出金	7,669	6,102	6,585	認知症疾患医療セ ンターの設置箇所	3	3	3	3	達成
		その他	1,873	5,155	5,200				達成	達成	4
決算額(B)		15,228	16,056								
概算人件費		職員数(人)	0.70	0.70	0.70						
		概算人件費(C)	5,793	5,540	5,540						
概算事業費(B(A)+C)		21,021	22,453	23,913							
目標に対する成果 の状況	○認知症初期集中支援チームを全市町村で30年度から活動が始めることが新オレンジプランにおいて明示されていることから、予算確保や資格要件を具備する有資格者の確保等に向けノウハウについての研修会を行い、徐々に市町村数が増えている。 ○医療従事者向け研修は、対象職種が広がり、受講機会も増えているため順調に増加している。 ○認知症疾患医療センター事業費は3箇所の設置を維持することができた。										

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため、平成29年度においても既存の事業を存続し、市町村への支援、医療従事者の資質の向上を図る。また、新たに若年性認知症支援の強化を図る。